

第20回秋季講演会

2026年大河ドラマを
より楽しむために！

2026年NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」と小堀遠州

～秀長と遠州の父・新介正次の時代から～



豊臣秀長居城
大和郡山城 追手向櫓

日時 令和7年10月13日(月・祝)
午後1時～3時まで (12時30分より受付開始)

会場 新宿区 牛込筆筒区民ホール
新宿区筆筒町15番地

交通

- 都営大江戸線「牛込神楽坂」A1出口直結
- 東京メトロ東西線「神楽坂」2番出口より徒歩10分
- 都バス：飯62系統・橋63系統「牛込北町」下車徒歩5分

定員 300名(先着順)

主催 公益財団法人 小堀遠州顕彰会

※詳細は裏面をご確認下さい。

講演内容

小堀遠州は、安土桃山時代から江戸時代前期にかけての大名である。今日では「遠州流茶道の祖」としてその名を知られており、王朝文化の美意識を茶の湯に取り入れ「綺麗さび」という幽玄・有心の茶道を創り上げた。

この小堀遠州の父、新介正次（しんすけまさつぐ）は、2026年NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」の主役である豊臣秀吉の弟、秀長（大和納言）の家老を務めていた。もとは近江国浅井家の家臣であった新介正次は、浅井家が織田信長によって攻め滅ぼされた後、秀吉・秀長に仕えることとなり、ついには大和郡山100万石の太守となった秀長の家老として、主に内政面から秀長を支えることとなった。

講演会では、滋賀県湖北地域の戦国史の第一人者である太田浩司氏をお招きして、遠州の父である新介正次がどのように豊臣秀長に仕え、その事が、後の小堀遠州にどのような影響を与えたのか、豊臣秀吉・秀長と千利休との関係をも踏まえて考察して頂きたいと思います。

講師



太田 浩司氏

淡海（おうみ）歴史文化研究所 所長（長浜市）

昭和36年10月、東京都世田谷区生まれ。昭和59年3月、明治大学文学部史学地理学科日本史学専攻卒業。昭和61年3月、明治大学大学院文学研究科（史学専攻）博士前期（修士）課程修了。専攻は、日本中世史・近世史。昭和61年4月から市立長浜城歴史博物館（現在は長浜市長浜城歴史博物館）に学芸員として勤務。

平成26年4月から、長浜市長浜城歴史博物館の館長を3年間勤める。

在職中は、小谷城跡の保存活用や、令和2年8月に開館した下坂氏館跡の公開を担当してきた。

現在は淡海歴史文化研究所 所長として、長浜市曳山博物館 館長や公益財団法人 江北（こほく）図書館 副理事長を勤め、湖北地域の歴史文化の普及に努めている。

令和7年2月、明治大学より博士（史学）を授与された。

申込方法

・ ホームページからお申込み頂けます。 → 申込フォーム

秋季講演会お申し込み専用サイト

<https://www.koborienshu.org/kouenkai/>

・ お電話、FAX等でも承ります。

TEL: 03-6228-1208

FAX: 03-3260-3510

・ 任意の用紙にお名前、ご住所、電話番号、会員種別（正会員・維持会員・一般）をご記入の上、郵送またはFAX、E-mailにて事務局までご送付ください。

申込締切日は**10月3日(金)**です。

※一般参加の方は、入金確認をもって申込完了といたします。

※申込完了後に、記載された住所へ「参加票」を送付いたします。

申込フォーム



会場周辺図



会費

顕彰会会員：無料／一般：3,000円

支払方法

郵便振替 記号番号

00190-5-770872

または

銀行振込

ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキュウ)店
当座 770872

公益財団法人 小堀遠州顕彰会

通信欄に「第20回秋季講演会 会費」とご記入ください。

状況により、開催形態や定員等が変更になる事があり得ますので、ホームページやお電話等により最新情報をご確認ください。

お問い合わせ

公益財団
法人

小堀遠州顕彰会 事務局

〒162-0827 東京都新宿区若宮町26番地

TEL: 03-6228-1208

FAX: 03-3260-3510

E-mail: kenshokai@enshuryu.com

H P: <https://www.koborienshu.org/>

